

千里メイプル ロータリークラブ

創立 1998年6月13日



例会日 毎週木曜日 18時30分
例会場 ル・ジャルダン
会長 山本 友亮
幹事 水本 徹浩
会報委員長 藤田 芳浩

2020-2021年度 RI テーマ

Rotary Opens Opportunities
(ロータリーは機会の扉を開く)

会長 ホルガー・クナーク

2021年1月28日発行 会報第1042号

今週のプログラム

(2021年1月28日 第1042回例会)

《ZOOM例会》

『懇談会』

全会員

次週のプログラム

(2021年2月4日 第1043回例会)

《ZOOM例会》

ファイアーサイド ミーティング

「今後の例会について」

担当：山本 友亮会長

第1041回例会 (2020年1月21日の記録)

<会長の時間>

山本 友亮 会長

皆様、こんばんは。本日も ZOOM 例会でございますがよろしくお願ひ致します。

ロータリーでは1月が職業奉仕月間となっております。本日は藤田職業奉仕委員長のフォーラムが予定されております。藤田委員長におかれましては事前に趣旨説明ならびにアンケートをご準備いただきありがとうございます。SDGs の1つが本日のメインテーマになるようです。

藤田委員長はじめ会員の皆様 どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

先週の ZOOM 例会の時に松田会員から「せめて月に1回くらいは通常例会にしませんか」というご提案をいただきました。状況が許せば本当に皆様に直接お会いしたい思いは私もまったく同感です。本日例会終了後の理事会でも意見交換される予定ではございますが、このコロナ禍の中での例会のやり方や ZOOM 例会のやり方にご意見をいただきたく思っております。近々、機会を設けたいと思いますので会員の皆様のご意見をよろしくお願ひ致します。



<出席報告>

会員数 (内出席免除会員 1 名)	17名
本日の出席者数 (内免除会員 1 名) (名誉会員 0 名)	12名
本日の出席率	70.59%
※出席者数=ZOOM参加者数	

<ロータリーソング>

全会員

♪限りなき道ロータリー♪

奉仕の理想	胸に秘め
友情花と	咲かせつつ
生きよう今日も	ニコニコと
一筋の道	ロータリー
限りなき道	ロータリー

<幹事報告>

水本 徹 幹事

1. 摂津ロータリークラブより創立 50 周年記念ゴルフコンペの案内が参りました。

- 日程 : 2021 年 4 月 27 日 (火)
- 場所 : 茨木カンツリー倶楽部 西コース

参加を希望される方は、2 月 18 日 (木) までに当クラブ事務局までお知らせ下さい。

*新型コロナウィルス感染状況によっては中止または変更をされる場合があります。

2. 本日例会終了後、理事会を開催致しますので
理事・役員の皆様は引き続き ZOOM にご参加下さい。

<理事会議事録>

ZOOM 例会について

通常例会開催はコロナの状況を確認し、判断する。

しばらくは、卓話ではなく「懇談形式」の例会とする。懇談形式の場合、会報は簡略化で OK 事務局の Wi-Fi 環境が不安定な為、ZOOM 例会時は事務局員の自宅からの参加を承認する。

相原会員 表彰の件

相原会員の「米山功労者メジャードナー」は通常例会時に表彰する。

フィジーサイクロン被害支援について

10 万円を運営費（食事代）からニコニコ奉仕金へ振替えて支援する。

特別会員創設について

特別会員のお誘いについて、水島会員より報告。承認された。

職業奉仕フォーラム

[職業奉仕委員会]

藤田 芳浩委員長

2020-2021 年度 初めての職業奉仕委員長を務めさせて頂きます。「職業奉仕委員長」と申しますと委員長になられた皆様は、判りにくく・説明しづらい委員会だと申されます。確かに、「四つのテスト」「超我の奉仕」「ロータリーの樹」等々判ったような気持にはなりますが、でも突き詰めると判らない内容です。



第 2660 地区の HP からは、様々な資料が入手できます。「ロータリーの職業奉仕 歴史と変遷」も全部で 17P あります。まず、これをご紹介します。

その中で、2016 年規定審議会の採択「標準ロータリークラブ定款 第 6 条 五大奉仕部門 2、奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、**そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。**」とあります。つまりプロフェッショナルな方々が、その時々の社会が必要としている問題解決やニーズに応える事だと思います。時代と共にこの課題は、変わっていきます。現状ですと「SDGs (持続可能な開発目標)」がそれだと思います。次に「SDGs」をご紹介します。

具体的には 17 の課題と 169 のターゲットがあります。この 1 年間「SDGs」を中心に皆様のプロフェッショナルなお知恵を拝借して、社会に貢献できる物を具体化していければ良いなと思います。



この 17 の課題の中には、「9 産業と技術革新基盤をつくろう」の中に 1、「強靭（レジリエント）なインフラ構築」があります。レジリエントとは速やかに元の状態に回復する能力・性質のことです。具体的には、「自然災害にあってもいち早く元の状態に回復できるインフラの構築」です。

日本も毎年自然災害に見舞われます、コロナ禍であっても台風・集中豪雨さらには地震も発生します。「水害・風害・地震による倒壊等」自然災害に備えなければなりません。

千里メイプルロータリークラブのプロフェッショナルの皆様のお知恵を拝借して、災害時の心得（災害保険・法律的な知識）・備え（防災用品・薬品等）・具体的な対応（避難方法・復旧方法・感染症の対応等）を判りやすく小冊子等にまとめられれば有用だと思います。そこで、現状会員皆様で準備あるいは今後準備して行こうと予定されている事柄を具体的に、教えて頂きたくお願ひ致します。

強靭（レジリエント）なインフラ構築

「自然災害にあってもいち早く元の状態に回復できるインフラの構築に備える。」

下記について事前に全会員にアンケート調査をさせて頂きました。

- ① 自宅・勤務先のハザードマップを確認・表示している。
- ② 災害時の連絡方法及び連絡網を規定している。
- ③ 停電時に備えて自家発電等の設備を備えている。
- ④ 災害時の水・食糧・トイレ用品・医療品等の備品を自宅・勤務先に備蓄している。
- ⑤ その他、災害時に必要な物・体制等をご指示下さい。

防災・防犯に備え、会員方からいろいろな取り組みをご報告頂きました。

◆自宅に太陽光発電を備え、停電した場合、玄関に 6 個コンセントがあるので、お湯を沸かしたり携帯電話の充電のために、ご近所にも電気のお裾分けができるようになっている。

◆診療所の入っているビルに補助発電装置がある。水は医師会支給で常に保存されている。

◆自宅に 3L の水 20 本とカセットコンロ・ガスボンベ 6 本常備している。

◆キャンプに行った時に使用していたテント・コンロ・ランタン等が役に立つかもしれない。いただき物の災害セットも役に立つと思う。

◆医院の棚は打ち付けにしてあり、職員全員分のヘルメット・水は常備している。

◆職員や入院患者 2 日分の食料を常備・更新している。自家発電は無いが懐中電灯を各病室・廊下・トイレに常備。手術室には約 3 時間照らせるライト・蓄電池を装備している。職員の連絡網はできている。

その他のご意見も集計しまして、またお伝えさせて頂きます。ご協力を頂きありがとうございました。